

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
1 7日 10時頃～ 坂本 秀則	1. 町振興と発展について	(1) 菊陽町都市計画マスタープランの大幅見直しを含め、新たに町全体の土地有効利用を計画するべきではないか。 (2) 今後予想される企業立地や住宅地開発等に対して下水道事業は、対応できるのか。何らかの対策は考えているのか。	町長
	2. 安心・安全なまちづくりについて	(1) 馬場地区町道十一軒五軒屋線の五軒屋通り及び県道新山原水線鉄砲小路入口は、ともに狭あい道路で、車の離合も困難でとても危険だ、早急に拡幅できないか。 (2) 県道瀬田熊本線の井口・辛川・曲手地区バイパス道路構想は、進んでいるのか。	町長
	3. 農業の振興と発展について	(1) 白水台地の鹿被害について、山林側全域に電気柵を設置するべきではないか。 (2) 菊陽町単独の駆除チームを構成するべきではないか。 (3) JA菊池では、人参選果場新築を計画している。本町特産国の産地指定の人参作付拡大及び労働力不足解消並びに人参農家の後継者育成のためにも建設に対し、町は手厚い支援をするべきではないか。	町長
	4. 快適なまちづくりについて	ひばりヶ丘公園にトイレを設置するべきではないか。	町長
	5. 中学校部活動について	文化系部活動に対し、町は今後どのように支援していくのか問う。	教育長
	6. 安心・安全な通学について	通学路危険箇所に行行政区と協力して防犯カメラを設置すべきではないか。	教育長

令5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
2	7日 11時頃～ 西本 友春	1. 子育て支援について	(1)待機児童と保留児童の数はどのようになっているのか。 (2)待機児童及び保留児童対策をどのように考えているのか。 (3)今後の子育て支援への取組を行う上で、マンパワーが足りないのではないのか。	町 長
		2. 公共の建物について	(1)中央公民館の今後、建物の利用可能な期間をどのように考えているのか。 (2)中央公民館へのエレベータ設置をどのように考えているのか。 (3)市政移行を踏まえて、役場庁舎の建て替えをどのように考えているのか。	町 長
		3. 物価高騰対策について	(1)物価高騰対策で、現在、町が行っている事業はどのようなメニューとなっているのか。 (2)3月22日に政府が決定した、物価高騰に対する追加策を町はどのように考えているのか。	町 長
		4. 投票率向上施策について	(1)各種議会議員選挙の投票率の推移はどのようになっているのか。 (2)年代別投票率の推移はどのようになっているのか。 (3)投票率の低下をどのように考えているのか。 (4)商業施設への期日前投票所の設置をどのように考えているのか。 (5)乗合タクシーを活用して、期日前投票所への移動支援をどのように考えているのか。	町 長
		5. スクールゾーンの安全対策について	(1)スクールゾーンの安全点検はどのように行っているのか。 (2)危険だと判断された箇所の解消方法はどのように行っているのか。	教 育 長

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
3 7日 13時頃～ 甲斐 榮治	1. 家族介護用品購入費助成について	菊陽町では、在宅高齢者を通いで介護している家族に対しては、家族介護用品購入費助成の対象とされていない。通いの家族介護者も対象とすべきではないか。	町 長
	2. 交通混雑の緩和策について	(1)菊陽空港線・下原堀川線の延伸・大津植木線の一部拡幅等、交通混雑の緩和計画又は事業の進捗状況はどうなっているか。 (2)道路新設又は改善の財源の確保については、国や県に積極的に働きかけているか。 (3)「熊本都市圏3連絡道路建設促進協議会」の検討項目の中で、特に熊本市中心部から10分・20分で高速道路や空港に至る「熊本空港連絡道路」の検討は進んでいるか。町はどう関わっているか。	町 長
	3. 地下水の保全について	(1)県や本町や JASM 等5者は、地下水の涵養に向けた包括協定を締結しているが、この内容はどのようなものか。 (2)地下水の水質及び水量の点検はどうするのか。地下水の水質及び水量を維持できる科学的根拠を示せ。 (3)循環水70%以外の残りの30%について混合物の除去はできるのか。	町 長
	4. 町南部地域の開発について	(1)県は3月定例会において、大空港構想ネクストステージを見直すために有識者会議を設置すると表明したが、その検討状況を把握しているか。 (2)3月定例会での答弁において、町は「開発の今後につきましては、現行の集落内開発と住宅系地区計画制度を組み合わせながら地域の活性化に取り組みたい」と述べているが、これは具体的にどのような取り組みなのか。	町 長

		<p>(3)3月定例会で「既存集落(戸次・馬場楠・曲手・辛川・井口)の集落内開発区域を見直すことは難しいし、集落南部一帯を総合的に開発することはできない」との町の答弁であったが、熊本県の指針に基づいた町による地区計画があれば、できるのではないか。町が民間の専門的知識も活用しながら地区計画を策定して働きかければ、規制緩和はできるのではないか。</p> <p>(4)県の土地利用に関する「調整会議」に関する情報を町は把握しているか。また町はどう関わっているか。</p>	町長
--	--	---	----

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
4	7日 14時頃～ 廣瀬 英二	1. 道路渋滞対策について	<p>(1)中長期的な渋滞対策としての道路事業計画を問う。</p> <p>①県道大津植木線道路整備(多車線化) ②県道大津西合志線の道路整備(多車線化) ③国道443号、県道辛川鹿本線の整備 ④「合志ICアクセス道路」と町道下原堀川線の延伸及び接続道路 ⑤町道南方大人足線に接続する杉並木公園線の延伸道路 ⑥町道南方大人足線と国道57号接続部分の交差点改良 ⑦菊陽空港線延伸道路(県道・町道)</p> <p>(2)JASM事業開始に向けた渋滞対策を示せ。</p>	町長
		2. 町長の72項目の提言について	<p>(1)学校給食と副食費の無償化について、今後の計画を示せ。</p> <p>(2)区長、民生委員支援体制強化の具体的な取組みを示せ。</p> <p>(3)書かない窓口の導入について取組状況、実施予定時期を示せ。</p> <p>(4)歩行者や車両の交通事故を減らすことを目的とした、道路区画線の整備計画を示せ。</p> <p>(5)情報公開と町民参加のまちづくりで、進捗状況を説明する報告会を毎年開催するとなっているが、いつ頃、開催予定か。</p>	町教育長
		3. JASM進出による今後のまちづくりについて	<p>(1)商工業、農業、住宅地ゾーンのすみ分けが必要であり、地主に対してのアンケート調査は不可欠である。その上で、各分野を重点化したまちづくりが必要であると考え。町の考え方を示せ。</p> <p>(2)JASM進出により周辺地域は、関連企業の集積地帯と考える。国の経済特区制度活用の考え方と今後の取組みを示せ。</p>	町長

			<p>(3) 農地や農業施設は農業経営の基盤であり、次世代に円滑に継承していくためには人・農地プラン、農地中間管理機構等を活用した農地の集積・集約化が必要であるとする。今後の町の取組みを示せ。</p> <p>(4) 定住促進のため、町のアンケート調査を活用した市街化形成の整備と新駅設置予定地周辺の市街化形成が急務とする。町の考え方を示せ。</p>	
--	--	--	--	--

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
5	8日 10時頃～ 矢野 厚子	1. 町の道路の混雑緩和対策について	<p>(1)町の主要道路の混雑状況をどう考えるか。</p> <p>(2)渋滞対策として町長の政策提言に東西よこの「2本のアクセス道路」南北たての「3本のアクセス道路」とあるが、現実的にはどうなっているのか。</p> <p>(3)JASMの稼働開始にさらに交通量の増加が予想されるが現実的な緩和対策案があるのなら示せ。</p> <p>(4)先日、職員による交通渋滞実態調査が行われたと思うが、その結果として、どのような結論と方策が考えられたか。</p> <p>(5)一番の解決策は、車の町への進入を減らすことだと思うがどう考えるか。</p> <p>(6)町の外れの数か所に1ヘクタール程度の駐車場の建設を提案するが、町はどうとらえるか。</p>	町 長
		2. 海外からの転入者の現状について	<p>(1)3月議会で転入者の人数について尋ねたが、新年度になりその状況は変化があったか。</p> <p>(2)海外からの転入者について窓口の整備は行われたのか。</p> <p>(3)5月26日の嘱託員会議で、区長さんたちに海外からの転入者に対する対応や不安解消への説明は行われたのか。</p>	町 長

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
6 8日 11時頃～ 藤本 昭文	1. 防災体制の現状について	(1) 現在、本町には防災センターをはじめ、消防団、防災士協会、区長会、自主防災組織など防災に関わる施設・組織が多数存在するが、災害時の相互協力や連携の必要性についてどう考えているか。 (2) 本町において、防災に関わる施設・組織の相互協力や連携の強化について、現在取り組んでいることはあるか。	町長
	2. 公共施設のユニバーサルデザインの推進について	(1) 多くの自治体で、ユニバーサルデザインへの取り組みが進められているが、本町ではユニバーサルデザイン導入の必要性について、どう考えているか。 (2) 本町役場庁舎の玄関を見ると、東西にそれぞれスロープが設置されているが、西側のスロープにしか手すりが設置されておらず、手すりを必要とする利用者にとって大きなストレスと考えられる。今後改善する予定はあるか。	町長
	3. 防犯対策の向上について	(1) 本町においては、今後更なる人口の増加や外国人の流入などが見込まれ、住民の防犯に対する関心は益々大きくなると考えられるが、防犯対策の向上についてどう考えているか。 (2) 犯罪の究明や抑止力において、防犯カメラの有用性は疑う余地のないところであるが、防犯対策として町費による設置は考えていないか。	町長

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
7	8日 13時頃～ 布田 悟	1. セミコンテクノパーク 方面の渋滞問題に ついて	<p>(1)都市計画道路菊陽空港線、下原堀川線の延伸および国道443号線の整備状況と進捗状況は。</p> <p>(2)JASM稼働後、渋滞状況の悪化が増していると思われるが、渋滞緩和又は解消をどう予測するか。</p> <p>(3)原水駅からのセミコン連絡バスや、県営運動公園からのパークアンドライド方式によるバス利用での車の渋滞緩和は期待できるのか。</p> <p>(4)道路の整備は、あくまで対症療法的なものであり、渋滞状況がなくなるとは思えない。町としては、国と県を巻き込んだ抜本的な公共交通機関の整備構想を考える必要があると思うが如何か。</p>	町 長
		2. 住民生活の安全を 取り戻すための道 路整備について	<p>県道新山原水線(特に鉄砲小路地区)の朝夕の車の渋滞は異常な状態である。ここで生活する住民や徒歩通学の子供たちは、毎日交通事故と隣り合わせの状態である。今まで数件の事故が起きているが、企業進出の影響を強く受けているこの地域の、安全で安心できる日常を取り戻すための抜本的な道路整備など何か考えているのか。</p>	町 長
		3. 歩道の安全対策に ついて	<p>三里木区内の町道(菊陽バイパスからメナードビル方面の旧国道57号線へ抜ける町道)の両歩道に角石が設置してあるが、この石の存在が分からず車両を乗り上げる事故が多発している。この石は、設置時の本来の目的を果たしておらず撤去すべきであると思うが如何か。</p>	町 長
		4. 小学校の通学コー スについて	<p>鉄砲小路区の西部地域から菊陽西小学校に通学できるようになったが、県道新山原水線の朝夕の車の渋滞の関係で大回りをして通学しなければならない。 通学距離短縮のため沖野地区経由で通学できるように横断歩道設置など必要と思うが如何か。</p>	教 育 長 町 長

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
8	8日 14時頃～ 馬場 功世	1. 第6期菊陽町総合計画菊陽南小校区について(白水台地の活性化について)	<p>(1)施策「道路整備及び道路環境の改善」④東西に走る新たな道路(県道瀬田熊本線のバイパス)の整備について検討します。」の進捗状況はどうか。</p> <p>(2)施策「土地利用の検討」概要③「町道曲手小山線(国体道路東西線)の沿線について、産業に資する土地利用を検討します。」としているが、TSMC等進出により、蒲島熊本県知事も百年に一度の好機と捉えており、企業誘致等の具体策は策定できないのか。</p> <p>(3)施策「定住人口の増加」概要「制度を活用した土地利用の誘導を図り、定住を促進します。」とあるが、定住人口の増加を図る具体策はあるのか。</p>	町 長
		2. 交通混雑の解消について	JASMの操業開始に伴い交通混雑が予想されるが、県運動公園東側に駐車場として5千台確保できる用地の取得を県に積極的に働きかけ、パークアンドライドを導入してはどうか。道路が整備され、交通混雑が解消されて駐車場の必要性がなくなっても、県営野球場や武道館、先端企業の誘致等に利用できるのではないか。	町 長
		3. 健康管理センターの建設について	総合体育館の建設に伴い、菊陽中学校横の体育館や公民館の老朽化している施設について建て直しをしてはどうか。その中で健康管理センター(仮称)の建設を行い、公民館や社協の施設を取り込んではどうか。	町 長
		4. 乗り合いタクシーの利便性について	町においては乗り合いタクシーが運行されているが、利用者の要望として、利用しづらいとの声がある。今2時間おきに運行されているが、これを短縮できないか、また地域によって、自宅から乗れる地域と、そうではない地域があるが、その違いは何か。	町 長

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
9	9日 10時頃～ 佐々木理美子	1. 福祉サービスについて	<p>(1) キャロットサービス・ファミリーサポート事業について</p> <p>① 事業の目的と活用状況はどうか。</p> <p>② 事業の広報方法はどのように行っているのか。</p> <p>③ 今後の事業の方向性を示せ。</p> <p>(2) いきいき大学の目的、これからの方向性について</p> <p>① 事業の目的は。</p> <p>② 事業に関わる職員、ボランティアはどうか。</p> <p>③ 参加料が4月から上がったと聞いたが、参加料の根拠と参加料が上がった根拠は。</p> <p>④ 町長は町の介護予防についてどう考えているか。</p>	町長
		2. 通学路について	<p>(1) 通学路を朝夕通り抜ける車が増えているが、車の離合が困難なところはどのような対策をしているのか。</p> <p>(2) 通学路脇の用水路との段差が1メートル以上あるところがある。対策はどのように考えているのか。</p>	教育長
		3. 小中学校の教員不足について	<p>(1) 菊陽町の小中学校の状況はどうか。</p> <p>(2) 状況解消のために町は対策しているのか。</p>	教育長

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
10	9日 11時頃～ 小林久美子	1. 交通渋滞対策について	<p>(1)交通渋滞が、日常生活に深刻な影響を与えている。行政としても町民への聞き取りなどを行い、実態をしっかりと把握すべきではないか。</p> <p>(2)交通渋滞解消のためには、道路の整備とともに、あらゆる対策をとるべきではないか。町が考えている対策はどのようなものがあるか。</p> <p>(3)国は、TSMC 誘致に5千億円を投じている。この進出に関連して渋滞問題が深刻化しているのであり、県と関連市町村で対策を具体化し、国が予算措置を講じるよう働きかけができないか。</p>	町 長
		2. 地下水保全について	<p>(1)地下水かん養推進に関する協定書が結ばれたが、この協定で採取量と同じ量のかん養が担保されるのか。</p> <p>(2)半導体工場の集積については、「有機フッ素化合物」の環境への負荷が懸念される。工場周辺の地下水、大気の調査はされているのか。その結果はどうか。</p> <p>(3)地下水保全条例の締結と徹底した情報公開が必要ではないか。</p>	町 長
		3. 家族介護用品購入費助成について	<p>介護用品の助成については、規則で定められているが、町の場合、「助成対象者が、要介護3、要介護4及び要介護5と認定され、かつ介護用品が必要と認められた在宅高齢者を介護している家族」と定められている。大津町などは、「在宅の高齢者を介護している家族については、同居・別居の別なく介護しているもの」と規定されている。町でも「別居でも町長が認める場合は、有資格となる」など規則を見直すことができないか。</p>	町 長

令和5年第2回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
11	9日 13時頃～ 鬼塚 洋	1. 選挙について	<p>(1)菊陽町議員選挙の投票率は、同時期の選挙(5市町村長選と12市町村議選挙)中、最低の44.48%であった。この投票率の低さについて、どのように原因分析しているのか。</p> <p>(2)投票率を向上させるため、これまで町で実施していない取り組みとして、①選挙運動期間前、②選挙運動期間中、③投票日当日の各期間において、どのような取り組みを考えているか。</p> <p>(3)これから有権者となる世代に対し、模擬選挙や選挙出前授業、政治(特に町政)に関するディベート等を積極的に活用し、主権者教育の推進を図るべきと考えるが、町はどのように考えているか。</p> <p>(4)過去の菊陽町議会議員選挙を遡っても、若い世代の立候補者が少ないことについて、町としてどのように考えているか。若い世代が立候補しやすい取り組みを町として実施すべきではないか。</p>	選挙管理 委員会委員 長 教 育 長
		2. 情報公開と住民参加について	<p>(1)町長の政策提言において、政策の進捗状況を説明する報告会を毎年開催するとあるが、その実施予定時期と方法をどのように考えているか。町のホームページや広報で公開する予定はあるか。</p> <p>(2)議会の一般質問に対する町の対応状況について、定期的に町のホームページや広報で公開すべきと考えるが、町はどのように考えているか。</p> <p>(3)町長の政策提言において、「菊陽町若者会議」を開催するとあるが、その具体的内容と実施予定時期をどのように考えているか。他の市町村で実施されている「若者議会」に倣い、会議で出た提案・提言を実現するための独自の事業予算を確保する予定はあるか。</p>	町 長
		3. 国際交流について	<p>(1)外国の方々が海外より転入した際、転入先の自治会に関する情報をどの程度提供しているのか。その上で、自治会への加入状況はどうなっているか。</p> <p>(2)自治会の区長や役員が、転入してきた外国の方々の情報を知り得る手段はあるのか。</p>	町 長

			<p>(3)外国の方々との交流の場として、自治会の公民館や町民センターを活用すること、また、その際の使用料の拠出についてどのように考えているか。</p> <p>(4)町民の多国籍化に伴う、自治会活動の円滑な推進のため、自治会に自動翻訳機器(ポケトーク等)の貸し出しはできないか。</p>	
--	--	--	---	--